

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

5-Ⅲ-2

5-Ⅲ-2

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	ジオパークやジ阿斯との連携
節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	2 佐渡3資産情報発信広域連携	関連団体	県観光企画課、新潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市魅力創造課、県観光協会、佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	【事業目的】 ○ 世界遺産に加えジオパークやジ阿斯等、関連地域資源を活用した複合的な魅力発信により、効果的な誘客を図る。 【事業内容】 ○ ホームページや観光パンフレット、新聞、雑誌等、各種広報媒体において、世界遺産のみならず、ジオパークやジアスのPRも複合的にを行い、誘客効果の拡大を図る。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 世界遺産のみならずジオパークやジ阿斯などの資源の魅力を体系的に、想定ターゲットに刺さる内容で情報発信ができています。		
これまでの取組実績	○ 3資産のパンフレットを(日本語・韓国語・中国語簡体字・繁体字)を作成し。クルーズ船寄港時や佐渡観光モニターツアーで配布した。 ○ ホームページ・パンフレットによる情報発信を行った。 ○ 県内3ジオパーク(糸魚川・津南・佐渡)連携でモニターツアーを実施した。 ○ イベントノベルティとして佐渡棚田米を活用した。 ○ 3資産を活用した教育旅行誘致パンフレットを作成した。 ○ 関連資産を含めたガイドができるように、島内ガイド団体に7資産の研修を行った。		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● ホームページ・パンフレットで周知を図る。 【R6年度実績】 ● 観光総合パンフレット「佐渡さんぽ」でジオパークやジ阿斯などの資産について触れるページを継続して設けた。公式HPに関しても同様に紹介を行った。		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 [A・<u>B</u>・C] ◇ 観光パンフレットやホームページ等で情報を提供することによって、佐渡の魅力を複合的に発信した。		
課題	■ 旅マエの情報発信についてさらに注力する必要がある。		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。